

水産の窓

水温は「**平年並み～やや高め**」で推移
(令和元年12月の海況と今後の予測)

元 - N o . 2 0
令和元年12月13日
茨城県水産試験場

1 海洋観測結果 (12/9~10, 11~12: 調査船「いばらき丸」)

- ・水温の平面図を図2~4 (水温, 前月差, 平年差) に, 鉛直図を図5に示しました。
- ・水温は0mで15~22℃台, 50m深で14~20℃台, 100m深で14~18℃台, 200m深で8~13℃でした (図2)。
- ・前月と比較すると, 全体的に降温傾向で, 冷水の差し込んだ会瀬定線の沖合の一部や, 前月より黒潮が離岸した犬吠埼・鹿島定線で特に降温が顕著でした。200m深では会瀬定線の141度付近で昇温傾向でした (図3)。
- ・平年との比較では, 0~50m深で「平年並み～やや高め」, 100m深では「平年並み」でした。200m深では概ね「平年並み～やや高め」で, 一部「やや低め」でした (図4)。
- ・会瀬定線と鹿島定線では逆潮傾向が, 大洗定線では真潮傾向が目立ちました。

2 本県周辺海面水温の現況 (図1)

- ・黒潮は犬吠埼の東南東40マイルを北東に流れています。
- ・本県沿岸域に黒潮からの暖水が波及しており, 水温は18~21℃となっています。その沖では16~17℃の水が覆っています。
- ・三陸沖に暖水が広がっており, 親潮第一分枝は道東のはるか沖に位置しています。

3 今後1か月の見通し

- ・今後1か月の気温は平年より高めで推移すると予測されているため, 表層水は冷却されにくいと考えられます。
- ・三陸沖の暖水により, 親潮の南下が阻まれる見込みです。
- ・1か月後の水温は, 引き続き, 「平年並み～やや高め」となるでしょう。

(参考) 1月の30年平均 (1981-2010) 0m水温 (東経142度まで)

会瀬: 13℃台 大洗: 11~15℃台 鹿島: 12~17℃台 犬吠埼: 14~17℃台

詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。 (回遊性資源部 外山 太郎)

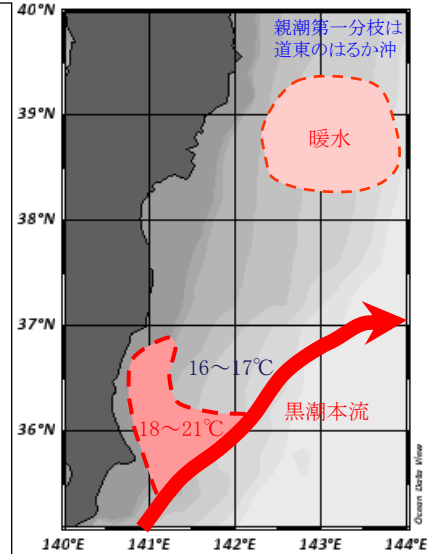
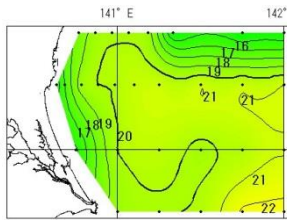
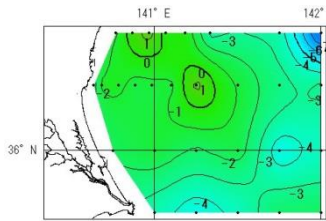


図1. 海面水温の現況
(12月13日)

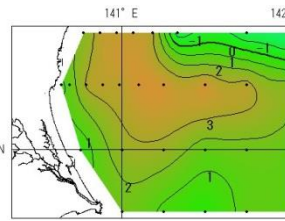
※水温は平年値と比較して,
±1.5℃が「平年並み」,
±1.6~3.9℃が「やや高め・やや低め」
±4.0~6.0℃が「高め・低め」
±6.1℃以上が「極めて高め・極めて低め」



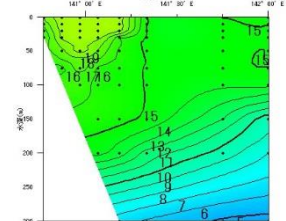
水深0m



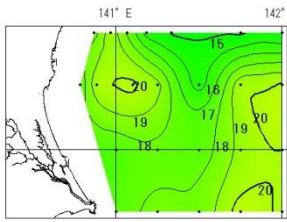
水深0m



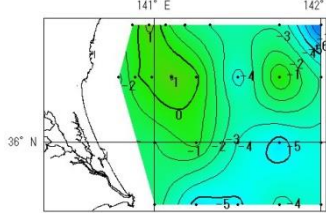
水深0m



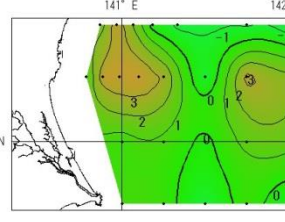
会瀬



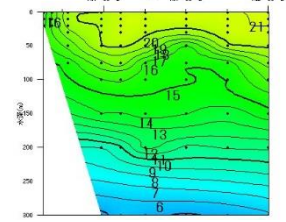
50m



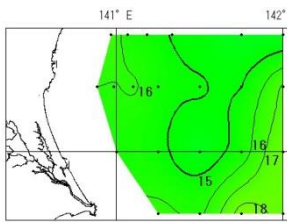
50m



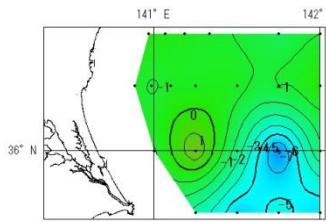
50m



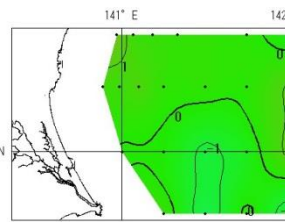
大洗



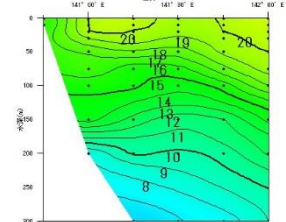
100m



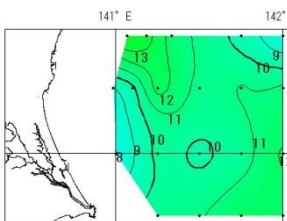
100m



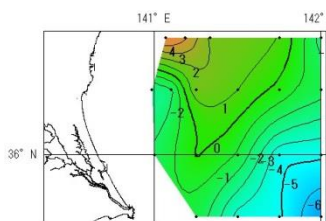
100m



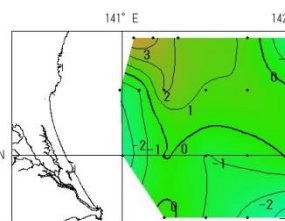
鹿島



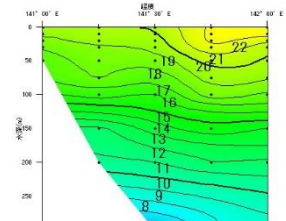
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 水温

図3. 水温前月差

図4. 水温平年差

図5. 鉛直水温

[次号予告] R1.12.27発行の「水産の窓」は、「漁海況予報会議結果」と「マダゴの漁況予報」を予定しています。